|  |
| --- |
| （様式３－１） |
| 令和○年度 | 番号 |

　令和　　年　　月　　日

令和○年度「専修学校留学生の学びの支援推進事業」　実績報告書

文部科学省　　○○○局長　　殿

所　在　地

 法　人　名

 代　表　者

 職　氏　名

令和○年度「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

に関する実績報告書の提出について

令和○年度「専修学校留学生の学びの支援推進事業」について、実績報告書を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 令和○年度 | 番号 |

**令和○年度「専修学校留学生の学びの支援推進事業」　実績報告書**

**１　委託事業の内容**

|  |
| --- |
| コロナ禍を踏まえた各地域における外国人留学生の戦略的受入に向けた体制整備 |

**２　事業名**

|  |
| --- |
|  |

**３　代表機関**

**■代表機関（申請法人）等**

|  |  |
| --- | --- |
| 法人名 |  |
| 理事長名 |  |
| 所在地 |  |

**■事業責任者（事業全体の統括責任者）　　　　■事務担当者（文部科学省との連絡担当者）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 職名 |  |  | 職名 |  |
| 氏名 |  | 氏名 |  |
| 電話番号 |  | 電話番号 |  |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  | Ｅ－ｍａｉｌ |  |

**４　構成機関・構成員等**

**（１）教育機関**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名称 | 役割等 | 都道府県名 |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |
| ５ |  |  |  |
| ６ |  |  |  |
| ７ |  |  |  |
| ８ |  |  |  |
| ９ |  |  |  |
| 10 |  |  |  |
| 11 |  |  |  |
| 12 |  |  |  |

※「役割等」においては、同一の役割を複数の機関で分担する場合、主担当となる機関の同欄に「◎」を記載すること（以下同じ）

※行が足りない場合は適宜追加して記載すること（以下同じ）

**（２）企業・団体**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属・職名 | 役割等 | 都道府県名 |
| １ |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |

**（３）行政機関**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属・職名 | 役割等 | 都道府県名 |
| １ |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |

**（４）事業の実施体制**

|  |
| --- |
|  |

**５　事業の内容等**

**（１）事業の趣旨・目的について**

|  |
| --- |
| （７５０文字以内） |

**（２）当該地域において取組を進める意義**

**ⅰ）外国人留学生の受け入れ推進に向けたターゲット国（地域）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

**ⅱ）外国人留学生の受け入れ推進に向けたターゲット分野**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

|  |
| --- |
| ▼当該地域での取組推進の必要性について記載すること。また、その際、コロナ禍を踏まえた、当該地域における専修学校の外国人留学生の状況（在籍数やその傾向）など定量的なエビデンスなどを明確にすること。▼さらに、地域の行政機関が策定する方針（※）や地域の成長産業との関連性などを踏まえて説明すること。▼これまで同種の事業に取組んできた団体は、これまでの取組から得られた成果や新たな課題を明確にし、成果を向上する又は新たな課題に対応する取組であることを説明すること。（７５０文字以内） |

**（３）実施する取組の具体的内容**

**①　○○○○○**（←取組内容を記載。①入学前、②在学中〔教育指導〕 、③在学中〔在籍管理、生活支援サポート）、④就職支援等のいずれの取組なのかを明確にし、具体的な実施内容を記載すること。）

|  |
| --- |
| ▼どのような課題にどのように対応し、何を（又はどのような状況になることを）目指すのかについて、本事業における過年度の取組の成果や、取組によって明らかになった課題等を反映させつつ具体的に記載すること。▼留学生数の増加、留学生の就職率の向上や海外の教育機関等との提携協約の締結など定量的なＫＰＩ（Key Performance Indicator／成果指標又は重要業績指標）を定め、事業終了後の目指すべき指標を定めること。※取組内容の例示①　入学前（例：専門学校入学前の留学希望生に対し、webサイトの構築、SNSの活用、各国の言語によるオンラインオープンキャンパス等による情報発信。）②　在学中（教育指導）（例：遠隔授業を駆使して、来日前の学習環境、ウィズコロナ、アフターコロナの日本における新しい日常についての学習支援。）③　在学中（在籍管理、生活支援サポート）（例：コロナ感染症流行下において、訪日に係る手続きの変化に対応するための支援を実施など留学生のサポート体制の整備。）④　就職支援等（例：就職先の新規開拓やマッチング体制の構築）（７５０文字以内） |

**② ○○○○○**（←取組内容を記載。①入学前、②在学中〔教育指導〕 、③在学中〔在籍管理、生活支援サポート）、④就職支援等のいずれの取組なのかを明確にし、具体的な実施内容を記載すること。）

|  |
| --- |
| ▼どのような課題にどのように対応し、何を（又はどのような状況になることを）目指すのかについて、本事業における過年度の取組の成果や、取組によって明らかになった課題等を反映させつつ具体的に記載すること。▼留学生数の増加、留学生の就職率の向上や海外の教育機関等との提携協約の締結など定量的なＫＰＩ（Key Performance Indicator／成果指標又は重要業績指標）を定め、事業終了後の目指すべき指標を定めること。※取組内容の例示①　入学前（例：専門学校入学前の留学希望生に対し、webサイトの構築、SNSの活用、各国の言語によるオンラインオープンキャンパス等による情報発信。）②　在学中（教育指導）（例：遠隔授業を駆使して、来日前の学習環境、ウィズコロナ、アフターコロナの日本における新しい日常についての学習支援。）③　在学中（在籍管理、生活支援サポート）（例：コロナ感染症流行下において、訪日に係る手続きの変化に対応するための支援を実施など留学生のサポート体制の整備。）④　就職支援等（例：就職先の新規開拓やマッチング体制の構築）（７５０文字以内） |

**③ ○○○○○**（←取組内容を記載。①入学前、②在学中〔教育指導〕 、③在学中〔在籍管理、生活支援サポート）、④就職支援等のいずれの取組なのかを明確にし、具体的な実施内容を記載すること。）

|  |
| --- |
| ▼どのような課題にどのように対応し、何を（又はどのような状況になることを）目指すのかについて、本事業における過年度の取組の成果や、取組によって明らかになった課題等を反映させつつ具体的に記載すること。▼留学生数の増加、留学生の就職率の向上や海外の教育機関等との提携協約の締結など定量的なＫＰＩ（Key Performance Indicator／成果指標又は重要業績指標）を定め、事業終了後の目指すべき指標を定めること。※取組内容の例示①　入学前（例：専門学校入学前の留学希望生に対し、webサイトの構築、SNSの活用、各国の言語によるオンラインオープンキャンパス等による情報発信。）②　在学中（教育指導）（例：遠隔授業を駆使して、来日前の学習環境、ウィズコロナ、アフターコロナの日本における新しい日常についての学習支援。）③　在学中（在籍管理、生活支援サポート）（例：コロナ感染症流行下において、訪日に係る手続きの変化に対応するための支援を実施など留学生のサポート体制の整備。）④　就職支援等（例：就職先の新規開拓やマッチング体制の構築）（７５０文字以内） |

**④ ○○○○○**（←取組内容を記載。①入学前、②在学中〔教育指導〕 、③在学中〔在籍管理、生活支援サポート）、④就職支援等のいずれの取組なのかを明確にし、具体的な実施内容を記載すること。）

|  |
| --- |
| ▼どのような課題にどのように対応し、何を（又はどのような状況になることを）目指すのかについて、本事業における過年度の取組の成果や、取組によって明らかになった課題等を反映させつつ具体的に記載すること。▼留学生数の増加、留学生の就職率の向上や海外の教育機関等との提携協約の締結など定量的なＫＰＩ（Key Performance Indicator／成果指標又は重要業績指標）を定め、事業終了後の目指すべき指標を定めること。※取組内容の例示①　入学前（例：専門学校入学前の留学希望生に対し、webサイトの構築、SNSの活用、各国の言語によるオンラインオープンキャンパス等による情報発信。）②　在学中（教育指導）（例：遠隔授業を駆使して、来日前の学習環境、ウィズコロナ、アフターコロナの日本における新しい日常についての学習支援。）③　在学中（在籍管理、生活支援サポート）（例：コロナ感染症流行下において、訪日に係る手続きの変化に対応するための支援を実施など留学生のサポート体制の整備。）④　就職支援等（例：就職先の新規開拓やマッチング体制の構築）（７５０文字以内） |

**（４）上記（３）の取組に付随して実施する取組（実態調査を含む。）**

|  |
| --- |
| ▼調査を実施する場合には、事業計画書別紙２にも詳細を記載してください。 |

**（５）今年度に取組んだ具体的な内容について**

|  |
| --- |
| ▼上記（３）（４）に記載した取組に関して、今年度実施した具体的な内容を記載すること。課題にどのように対応し、どのような成果をあげたのか、本事業における過年度の取組の成果や、取組によって明らかになった課題等を反映させつつ具体的に記載すること。 |

**（６）事業実施に伴うアウトプット**

|  |
| --- |
| ▼どのような内容の成果物が生じるのかについて、事例を挙げながら、具体的かつ詳細に記載すること。▼定量的な指標を用いて本取組を行ったことによる成果を記載すること。（例：連携校における留学生数の増加、オンライン学習における学習定着度の向上、教職員への負担軽減への寄与、就職率の向上 等） |

**（７）事業実施によって達成する成果及び測定指標**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **KPI（成果測定指標）** |  | **単位** | **事　業****開始前** | **令　和****○年度** | **令　和****○年度** | **令　和****○年度** |
|  | **目標値** |  |  |  |  |  |
| **実績値** |  |  |  |  |  |
| **達成度** | **％** |  |  |  |  |
| **（上記KPIの測定手法）****※簡潔に記載すること。対象者及び人数、手法、実施時期等を記載すること（以下同じ）。** |
|  | **KPI（成果測定指標）** |  | **単位** | **事　業****開始前** | **令　和****○年度** | **令　和****○年度** | **令　和****○年度** |
|  | **目標値** |  |  |  |  |  |
| **実績値** |  |  |  |  |  |
| **達成度** | **％** |  |  |  |  |
| **（上記KPIの測定手法）** |
|  | **KPI（成果測定指標）** |  | **単位** | **事　業****開始前** | **令　和****○年度** | **令　和****○年度** | **令　和****○年度** |
|  | **目標値** |  |  |  |  |  |
| **実績値** |  |  |  |  |  |
| **達成度** | **％** |  |  |  |  |
| **（上記KPIの測定手法）** |
|  | **KPI（成果測定指標）** |  | **単位** | **事　業****開始前** | **令　和****○年度** | **令　和****○年度** | **令　和****○年度** |
|  | **目標値** |  |  |  |  |  |
| **実績値** |  |  |  |  |  |
| **達成度** | **％** |  |  |  |  |
| **（上記KPIの測定手法）** |
|  | **KPI（成果測定指標）** |  | **単位** | **事　業****開始前** | **令　和****○年度** | **令　和****○年度** | **令　和****○年度** |
|  | **目標値** |  |  |  |  |  |
| **実績値** |  |  |  |  |  |
| **達成度** | **％** |  |  |  |  |
| **（上記KPIの測定手法）** |

※「単位」欄にはKPIとして設定した指標に関する測定単位（「個」、「人」、「％」など）

※「達成度」欄については、当該年度の目標値に対する実績値の割合を算出して記載すること。

**（8）事業終了後に実施予定の取組及び成果の普及方策**

|  |
| --- |
| ▼事業の成果物をどこで、どのように活用することを検討しているのか、またその実現可能性について、具体的に記載すること。▼他機関での活用などにより、事業期間終了後においても事業成果の活用・普及状況が検証可能となるよう、フォローアップ体制についても具体的に記載すること。 |

（様式３－１）（別紙１）

|  |
| --- |
| 外国出張について |
|
|  |
| 出張国 |  |
| 目　的 |  |
| 日　程 |  |
| 人　数 | 人　 |
| 所属学校・役職名及び氏名／役割 |  |
| 出張先での具体的取組内容 |  |
|
|
|
| 所要額 | 円　 |

（様式３－１）（別紙２）

|  |
| --- |
| 事例調査について |
|
|  |
| 事業名 |  |
| 目　的 |  |
| 場　所 |  |
| 日　程 |  |
| 人　数 | 人　 |
| 所属学校・役職名及び氏名／役割 |  |
| 内　容 | 予定している調査内容等を具体的に記載していください。 |
|
|
|
| 所要額（概算） | 円　 |

（※）国内・海外を問いません

（様式３－１）（別紙３）

|  |
| --- |
| 再委託について（１）再委託 |
| ※本様式は、該当がある場合のみ作成すること。 |
| 事業名 |  |
| 再委託先 | 企業名 |  |
| 住　所 |  |
| 再委託の必要性 |  |
| 再委託を行った業務内容 |  |
| 所要額 | 円　 |
| 内　訳 | 経費額 | 摘要 |
| 人件費 | 円 |  |
| 諸謝金 | 円 |  |
| 旅費 | 円 | 　 |
| 借損料 | 円 | 　 |
| 消耗品費 | 円 | 　 |
| 会議費 | 円 | 　 |
| 通信運搬費 | 円 | 　 |
| 雑役務費 | 円 | 　 |
| 保険料 | 円 | 　 |
| 一般管理費 | 円 | 　 |
| 再委託費 | 円 |  |
| 合計 | 円 | 　 |

（２）履行体制に関する事項

※再委託の相手方がさらに再委託を行うなど複数の段階で再委託が行われたときに記載すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 再々委託の相手方の住所及び氏名 |  |
| 再々委託を行った業務の範囲 |  |